

出題意図

問題 1

問 1

この問題は、「技術」の概念が時代によってどのように変化してきたのかを理解し、それを説明する力を問う。特に、古代ギリシャの「*techne*」という概念が、職人的な知識や創造的なプロセスを重視していたことに対し、現代の技術が効率性や経済性を重視する点に注目し、比較・対照する力を評価する。また、歴史的な視点から「技術」の定義を考え、哲学的な背景に基づいて論じる力も問われる。

問 2

この問題は、フランシス・ベーコンとジャン＝ジャック・ルソーという二人の思想家の技術や科学に対する考え方を比較し、それぞれの時代背景と関連付けて説明する力を問う。ベーコンは科学技術の進歩が社会の発展に不可欠であると考え、積極的に推進したのに対し、ルソーは技術の発展が道徳や社会秩序に悪影響を与えると警戒した。これらの対照的な立場を正しく理解し、整理して説明できるかを評価する。また、技術の進歩に対する社会的な態度の違いを読み解く力も求められる。

問 3

この問題は、後期ロマン主義が産業革命と技術の急速な発展に対してどのように反応したのかを説明する力を問う。特に、機械化が人間や自然に与える影響に対する批判や、よりシンプルな生活様式への回帰を主張する点に焦点を当て、ロマン主義の思想の変遷を理解することが求められる。また、単なる歴史的事実の記述ではなく、後期ロマン主義がどのような価値観に基づいて技術批判を展開したのかを論理的に説明する力も評価する。

問 4

この問題は、コントの思想がどのようにガリレオの科学的アプローチを受け継ぎ、またヘーゲルの形而上学とは対照的であったのかを説明する力を問う。特に、ガリレオが実証主義的な方法を用いて自然法則を解明しようとしたのに対し、コントがこの方法を社会学に応用した点を明確に説明することが求められる。また、ヘーゲルの思想が抽象的な概念に基づいているのに対し、コントは観察可能な事実のみに基づく学問を確立したという対比を正しく理解し、論述できるかを評価する。

問題 2

長文読解能力と自分の考えを英語で表現する能力を問う。スペルミス・文法の誤りは 1～2 点の減点。

問 1

この問題では、芭蕉の俳句における「曖昧さ」とその「効果」について英語で簡潔にまとめる力を問う。

問 2

この問題では、日本語では多様な解釈が可能な俳句を一意的な英訳にし、その解釈の理由を説明する力を問う。例えば以下のような点をどのように解釈するかが問われる。カエルは一匹か複数匹か、カエルはどこに飛び込んだのか、"mizu no oto" はカエルが飛び込んだ音なのか、他の水の音なのか。

問 3

この問題では、「日本人が単色を好む傾向がある」という意見に対し、賛成・反対の両意見を考え、それぞれの理由を具体例とともに英語で説明する力を問う。

問 4

下線部の文章を正確に読み取り、段落全体の要約が出来るかどうかを問う。"principle of suggestion"が、「日本人が本来持つモノクローム（単色）嗜好性」と読みとれるかどうか。

問 5

この問題では、本文を読んで能と（歌舞伎などの）演劇の違いについて英語で説明できるかを問う。

問題 3

出題意図： 見出し構造などのはっきりした大量の英文情報の中から、知りたい事実を迅速に正確に抽出する能力を問う。

解答例（問題文にもある通り、正解は一義的でないものが多い）：

1. F (line number: 9)
2. F (line number: 13)
3. F (line number: 14)
4. F (line number: 30)
5. F (line number: 42)
6. F (line number: 48)
7. NCIA
8. F (line number: 48)
9. NCIA
10. F (line number: 51)
11. T (line number: 53)
12. T (line number: 62)
13. F (line number: 81)
14. F (line number: 90)
15. F (line number: 113)
16. NCIA
17. F (line number: 114)
18. F (line number: 104)
19. F (line number: 129)
20. T (line number: 131)

問題 4

問 1.

"Rider"と同義あるいはその特徴を表す語句

(our) rational side / the reflective or conscious system / (the conscientious) superego / (the) Planner / (the) leader を高加点項目。a sane species / Spock / (a rational) charioteer などの語句も加点要素。think long-term などとも加点要素。

"Elephant"と同義あるいはその特徴を表す語句

(the) emotional side / instinctive / selfish id / (the) Doer を高加点項目 unruly horse / lazy / skittish / looking for the quick payoff / love / compassion / sympathy などの語句も加点要素。feels pain and pleasure / overeaten などとも加点要素。

問 2.

原文では前出語の willpower が正解だが、(the) rider / rational side およびその関連表現も準正解扱い。その他の文意が取れている語句は部分点。

問 3.

「クッキーを食べたいのを我慢して大根を食べさせられた学生が、クッキー食べた学生よりも短時間でパズルを解くことを諦めてしまった」という流れが理解できているかを評価。加えて、前者が 8 分間に 19 の試技で諦めたのに対して、後者は 19 分間に 34 の（ほぼ 2 倍の）良好な試技を行なったことが具体的に記述されていれば程度に応じて小加点。

問 4.

「"Elephant (欲求・願望)"を無理やり押さえ込んだために、"Rider(理性・意志)"が消耗してしまった」という流れが理解できたかどうかを評価。加えて、大根を食べさせられた学生は、クッキーを食べたいという "Elephant (欲求・願望)"を無理やり押さえ込んだために "Rider(理性・意志)"が消耗してしまい、正解のないパズルを我慢して長時間やり続けることができなかったという具体的な内容に言及されていれば程度に応じて小加点。